

**DEATCHWERKS** 取扱説明書 **INSTALLATION MANUAL**

## Universal Fuel Pump DW100/200/300

品番: DW100 / 9-101-1000  
DW200 / 9-201-1000  
DW300 / 9-301-1000



- この取扱説明書をよく読んでからお使いください。この説明書はDeatchWerks製品の取り付けを行う事を目的としています。
- この説明書の内容は補助的な内容となります。  
フューエルポンプの交換作業は、取り付けする車両の自動車メーカーが発行する整備要領書に従って作業を行ってください。
- 取り付けに関わるクランプバンド、ラバークッション等、取付車両に応じ必要な部品を準備の上作業を行ってください。
- 取り付け後も大切に保管してください。
- 販売店様で取り付けをされる場合は本書を必ずお客様へお渡しください。

### 構成部品

- ・燃料ポンプ本体
- ・燃料ホース
- ・燃料フィルター
- ・クランプバンド(2個)
- ・クリップ
- ・10" 配線

作業には以下の工具類が必要です。

- ・エンジン整備用工具一式
- ・整備要領書
- ・ホースカッター
- ・配線工具

## 注意

- 本品は自動車競技専用部品です。サーキットや公道から閉鎖されたコース内に限って使用してください。
- 一般公道で使用すると車両本来の安全性が損なわれ危険です。また、法律で罰せられます。
- 本品の取り付けは特別の訓練を受けた整備士が、設備の整った作業場で実施してください。
- 指定する車種以外への取り付けはおやめください。本品およびエンジンを破損する恐れがあります。
- 各ボルトの締め付けはトルクレンチを用いて、規定トルクで締め付けてください。規定トルクで締め付けないとボルトが緩んだり、ボルトを破損する恐れがあり危険です。
- 締め付け部は定期的に点検してください。
- 部品脱着の際には無理な力を加えないでください。部品を破損する恐れがあります。
- 取り付けの際は、適切な工具、保護具を使用しないと、けがにつながり危険です。

## 警告

- 本品の取り付けはエンジン及びエンジンルーム内が冷えた状態で行ってください。
- 部品欠落による車輛の破損・火災が起こる可能性があるため、製品構成部品の取り付けは確実に行ってください。

## ガソリンに関わる警告

本品の取り付けに際しては燃料系統の脱着を伴い、ガソリンが流出します。作業に際しては下記事項を確実に守ってください。守らないと爆発や火災の恐れがあり危険です。

- 作業場所を指定し、作業場所以外では作業しない。
  - ①風通しの良い場所。
  - ②周囲に火気(溶接機・グラインダー・電動モーター・ストーブなど)の無い場所。
  - ③気化した燃料が充満する恐れがあるピットなどから離れた場所。
- 火気使用・火花発生作業は行わない。
  - ①電気機器の使用禁止。
    - ・原則として作業等には使用しないこと。
    - ・燃料抜き取りには電動ポンプおよび、ポリタンクを使用しないこと。
    - ・溶接機・グラインダー・ドリルなどを使用しないこと。
  - ②火花発生作業の禁止。
    - ・火花発生の恐れがある作業(ハンマーの使用など)はしないこと。
- 静電気の防止および、安全への配慮を行う。
  - ①消火器を準備する。
  - ②静電気を防止する。
    - ・足元が滑らない程度に床に水をまく。
    - ・フューエルチェンジャー・車両・フューエルタンク間にアース線を接続する。
  - ③燃料が付着したウェスを分別処理する。
- タンク内のガソリン残量が空に近い状態で作業すること。
- ホースを抜くと配管の中に残ったガソリンが流れ出ます。ウェスなどを使って広がらないようにする。
- 取り出し作業中にごみなどがタンク内部に侵入しないようにする。

## 1. 燃料配管内のガソリン除去

1. フューエルポンプのカプラーを取り外す。
2. 燃料フィルターキャップを外し、タンクの内圧を抜く。
3. エンジンが自然に停止した後、3～4回クランキングしてガソリンを消費させる。
4. イグニッションスイッチをOFFにし、バッテリーのマイナス端子を取り外す。

## 2. 取り外し

1. フィルターを燃料ポンプから外す前に、フィルターが装着されていた位置と高さを記録しておく。

 DW燃料ポンプは純正とフィルターの位置を合わせて取り付けます。  
正確な位置に戻さないと燃料タンク内の燃料を吸い上げられなくなります。

2. 電源の+および-極性を確認してマーキング等を行い、確実に元に戻せるようにしておく。
3. 車両に取り付けられていた燃料ポンプを外す。

## 3. 装着

1. DW燃料ポンプの入口に付属のフィルターを取り付け、付属のクリップで外れないように固定する。

 フィルターは必ず付属の新品を使用してください。新品を使用しないと燃料ポンプ故障の原因となります。

2. 車両側の燃料ポンプステーにDW燃料ポンプを取り付ける。  
この時、車両の燃料ポンプフィルターが装着されていた位置と高さにフィルターを合わせて取り付ける。

3. 付属のホース、クランプ、配線を取り付ける。

 電源の+および-極性を確認してポンプ側に記された極性に配線してください。

4. DW燃料ポンプを燃料タンクに組み付ける。  
燃料ポンプ出口に付属のホースを繋ぎ、安全な容器で燃料を受けられるようにする。
5. 燃料ポンプ内のエア抜きを十分に行う。  
エア抜きが終了したらポンプ出口に取り付けていた付属のホースは外し、純正のホースに接続する。
6. この脱着の行程で取り外したその他の周辺部品、およびバッテリーの端子などを復帰する。

## 【資料】

DW燃料ポンプは以下の吐出量と電流vs電圧と燃圧において設計がされています。

Item	DW100	DW200	DW300
VOLT	13.5 volts		
PSI	40	40	40
kgf/cm <sup>2</sup>	2.8	2.8	2.8
AMP	4.2	9.2	11.7
FLOW	165	255	340

### 注意

18Vを超えて使用しないでください。  
16Vを超えるとPRV (PRESSURE RELEASE VALVE/圧力制御バルブ) が作動しポンプ出力が大幅に低下します。  
使用圧力はPRVが作動しない範囲で使用してください。



## DW100 Fuel Pump Characterization

PN: 9-101

*Flow and Amps VS Voltage and Pressure*

10 volts															
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV	
AMP	1.9	2.1	2.5	3.0	3.4	3.8	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
FLOW	174	158	131	110	88	60	19	0	0	0	0	0	0		NA

12 volts															
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV	
AMP	2.5	2.6	3.1	3.5	3.9	4.3	4.7	5.1	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0		
FLOW	214	201	177	157	135	117	95	69	31	0	0	0	0		NA

13.5 volts															
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV	
AMP	3	3.2	3.6	3.9	4.2	4.6	5.0	5.4	5.8	6.2	6.6	0.0	0.0		
FLOW	238	226	204	180	165	140	120	100	80	55	25	0	0		NA

14 volts															
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV	
AMP	3.1	3.4	3.8	4.2	4.5	4.9	5.3	5.7	6.1	6.5	6.9	0.0	0.0		
FLOW	253	240	218	198	179	160	143	125	105	80	43	0	0		NA

16 volts															
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV	
AMP	3.9	4.1	4.5	4.9	5.2	5.7	6.0	6.4	6.7	7.1	7.5	7.8	7.8		
FLOW	289	281	262	242	226	208	188	170	152	131	111	82	82		105

18 volts															
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV	
AMP	4.6	4.8	5.1	5.5	5.9	6.2	6.6	6.9	7.3	7.7	8.1	8.4	8.4		
FLOW	324	315	295	274	258	241	224	206	189	170	149	123	123		95

**NOTES**

Not recommended for use above 18 volts.

Tested 12-4-18

PRV = pressure release valve. An integrated safety device on all in-tank pumps. Pump output significantly decreases upon activation of PRV. Working pressure should be kept below PRV activation point.





## DW200 Fuel Pump Characterization

PN: 9-201

*Flow and Amps VS Voltage and Pressure*

10 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	4.6	4.8	5.4	5.9	6.5	7.0	7.5	8.3	8.9	9.5	10.1	10.6	11.2	
FLOW	230	212	192	172	153	136	120	100	65	60	45	27	12	NA

12 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	6.1	6.2	6.7	7.2	7.9	8.3	8.9	9.6	10.2	10.7	11.4	11.9	12.4	
FLOW	281	260	236	218	202	185	170	156	142	128	113	92	79	NA

13.5 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	7.5	7.6	8.1	8.6	9.2	9.7	10.4	10.9	11.6	11.9	12.7	13.1	13.6	
FLOW	315	301	278	265	255	240	225	210	190	170	155	140	125	130

14 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	7.7	7.8	8.2	8.8	9.3	9.9	10.6	11.2	11.8	12.1	12.9	13.3	13.8	
FLOW	323	307	288	270	255	240	224	207	194	180	165	151	137	130

16 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	9.2	9.1	9.4	9.7	10.3	10.9	11.8	12.1	12.6	12.9	13.5	14.0	14.6	
FLOW	16	356	337	321	306	291	275	261	245	232	218	207	192	125

18 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	10.6	10.3	10.7	10.7	11.3	12.0	12.6	13.0	13.5	13.8	14.3	14.7	15.4	
FLOW	418	400	378	356	340	334	322	305	290	273	259	244	234	125

**Notes**

Not recommended for use above 18 volts.  
 Tested 12-4-18.  
 PRV = pressure release valve. An integrated safety device on all in-tank pumps. Pump output significantly decreases upon activation of PRV. Working pressure should be kept below PRV activation point.



## DW300 Fuel Pump Characterization

PN: 9-301

Flow and Amps VS Voltage and Pressure

10 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	6.9	6.9	7.5	8.2	8.8	9.4	10.1	10.7	11.3	11.9	12.6	12.6	12.6	
FLOW	324	295	289	247	223	201	174	152	126	85	47	47	47	NA

12 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	8.6	8.8	9.3	9.9	10.5	11.1	11.8	12.5	13.2	15.8	14.4	14.9	15.7	
FLOW	378	354	331	311	290	270	247	228	208	185	166	112	70	NA

13.5 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	10	10.4	11.0	11.2	11.7	12.3	12.9	13.5	14.1	14.7	15.4	16.7	17.3	
FLOW	440	419	397	360	340	320	295	275	260	240	220	179	154	125

14 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	10.5	11.2	11.7	12.3	12.8	13.3	14.0	14.5	15.2	15.7	16.4	17.2	17.9	
FLOW	428	420	400	382	364	348	328	313	296	279	252	224	196	125

16 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	12.7	13.5	13.9	14.5	14.9	15.3	15.8	16.3	16.8	17.4	17.9	18.5	19.2	
FLOW	479	475	454	438	421	407	389	376	366	346	326	294	261	125

18 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	14.8	14.9	15.5	15.9	16.5	17.0	17.4	17.9	18.5	19.0	19.4	20.0	20.8	
FLOW	509	507	494	480	465	458	440	429	426	413	388	355	330	125

20 volts														
PSI	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	PRV
AMP	16.7	16.3	17.0	17.5	18.2	18.9	19.4	20.1	20.6	21.2	21.6	22.2	22.9	
FLOW	518	513	506	503	504	502	493	489	486	472	453	425	378	120

**NOTES**  
 PRV did not open at 10v and 12v:  
 Tested 12-4-18  
 PRV = pressure release valve. An integrated safety device on all in-tank pumps. Pump output significantly decreases upon activation of PRV.  
 Working pressure should be kept below PRV activation point.





【輸入/販売元】

**TOMEI POWERED INC.**

**株式会社 東名パワード**

---

〒194-0004 東京都町田市鶴間5-4-27

TEL : 042-795-8411 (代)

FAX : 042-799-7851

**<http://www.tomei-p.co.jp>**

この製品に関わる取り付け、操作上のご相談は上記へお願いします。  
営業時間：月～金（祝祭日、年末年始を除く）9:00～18:00



Universal Fuel Pump DW100/200/300 取扱説明書 2020年10月 M91K07